

よどよんだより

ホームページ

<http://www.shinjuku.ed.jp/es-yodobashi4/>

淀四歳時記10月
晩生のゴーヤ



平成30年10月 1日(月)
淀橋第四小学校 校長 権田 伸子

《10月の生活目標》
運動や遊びを工夫して、体を鍛えよう

「灯火親しむべし」

校長 権田 伸子

秋の気配を感じるようになってきました。日の暮れるはやさには驚かされます。まさに「灯火親しむべし」。涼しく、日一日と長くなる夜にじっくり読書に親しんでほしいものです。

「子どもと読書のかかわり」といって、美智子皇后の第26回IBBYニューデリー大会基調講演を思い出します。

『読書は、人生のすべてが、決して単純ではないことを教えてくれました。私たちは複雑さに耐えて生きていかなければならないということ。人と人との関係においても。国と国との関係においても。...(中略)...本が子どもの大切な友達となり、助けとなることを信じ、...

子ども達が、自分の中に、しっかりとした根をもつために

子ども達が、喜びと想像の強い翼をもつために

子ども達が、痛みを伴う愛を知るために

そして、子どもたちが人生の複雑さに耐え、それぞれに与えられた人生を受け入れていき、やがて一人一人、私共全ての故郷であるこの地球で、平和の道具となっていくために。』(一部抜粋)

幼少期の読書の大切さを子ども時代の読書の思い出を通して語られたお言葉です。

読書を目的別にみると1 娯楽読み、2 情報読み、3 思索読みに分けられます。小さいうちは、娯楽読みに偏りがちですが、小さいうちから活字に慣れ親しんでおくことが、青年期の読書の基礎を作ってくれます。27年度文部科学省の調査では、高校生の不読率が51.4%、なんと二人に一人が一か月に一冊も本を読まないという結果となっています。子どもたちには、生涯を通じて本と親しむ習慣を身に付けてほしいと願っています。

【9月29日(土)地域防災訓練】柏木地区あげでの防災訓練でした。今年度から児童も参加しました。



10月の行事予定

日	曜	朝	行事予定	その他
1	月	朝	都民の日 安全指導点検日 委員会	
2	火	読	移動教室前日検診	
3	水	学	館山移動教室 色覚検診(4年)	
4	木	学	館山移動教室 給食試食会	
5	金	読	館山移動教室	
6	土		朝遊び	スポカル広場
7	日	A週	(水):水曜時程	スポカル広場
8	月		体育の日	
9	火	朝	午前授業(通常時程)小中連携日	
10	水	学	午前授業	淀四スタディ
11	木	児		
12	金	読	避難訓練 読み聞かせ	
13	土			スポカル広場 幼稚園運動会
14	日	B週		スポカル広場
15	月	朝	淀四ギネス 始 クラブ	
16	火	読	社会科見学(3年)	
17	水	学	午前授業	
18	木	児	研究授業(5-1) 午前授業 水曜時程	
19	金	読	読み聞かせ 淀四ギネス 終	
20	土			スポカル広場
21	日	A週		スポカル広場
22	月	朝	クラブ	
23	火	読	生活科見学(幼2年)	
24	水	学		淀四スタディ
25	木	児	図書集会 交流給食	
26	金	読	生活科見学(幼2年)予備日 たてわり清掃	
27	土			スポカル広場
28	日	B週		スポカル広場
29	月	朝	委員会	
30	火	読	生活科見学(幼1年)	
31	水	学	研究授業(2-1) 午前授業	淀四スタディ

主役は僕たち・私たち！

3年担任

中学年になり、自分たちでできることが増えました。

今、特に子どもたちが意欲的に取り組んでいるのは係活動です。「より明るく、楽しいクラスにしよう」というコンセプトのもと、どんな係を発足させようか皆で相談しました。そうして生まれたのが、「マジック係」「アルバム係」といった係です。彼らの発表や制作したものは、担任である私たちの想像を超えることもあります。

学習にも熱心に取り組んでいます。3年生から始まった理科ではヒマワリの種を収穫し、「たった一粒の種を植えただけで、こんなにたくさんの種が穫れた！」と驚きの声をあげていました。「ハウセンカの種も見てみようよ。」「マリーゴールドもたくさん種があるね。」「種はどんどん増えていくんだね。」と、自分たちで思考を広げ、どんどん学習を深めていく様子に、成長を感じています。

今月は、社会科見学があります。体験したり、見学をしたりして得たことを基に、今度はどんな発見が生まれるのでしょうか。楽しみでなりません。

学校生活の主役は子どもたち。56人全員が主役となり、生き活きと過ごせるよう見守っていきます。

健やかな成長のために～保健室より～

主任養護教諭

淀四小の子どもたちは、学校が大好きで、人懐こく、やさしい子が多い印象を受けます。保健室も大好きで、毎日たくさん子どもたちがやってきます。今日は、休み明けなので来室児童が多くなるかな？休み時間には、けがをした子がたくさん来るかな？など考えながら対応しています。来室児童の中には、不安や悩みを抱えた子もやってきます。こんなときは、担任や専科教員、スクールカウンセラーと連携しながら対応することもあります。保健室で手当てをしたり、話を聞いたりしたあとに、子どもたちが元気になっていく姿を見ると私まで元気になります。

子どもたちを取り巻く環境は、著しく変化し、心身の健康に関する課題も複雑・多様化しています。子どもたちの心身のケア、健康に生きるための力をつけさせていく指導など、子どもたちの健やかな成長を願って、保健室から応援していきたいと思っています。

淀四の給食について

栄養士

新宿区では、月1回郷土料理や世界の料理を給食で提供する取組を進めています。食べられない料理が出ることもあります。手を付けないのではなく、少しでも挑戦してほしいと思っています。様々な味に出会い、食に興味をもつことが大切です。また、日本で昔から食べられている和食も大切にしてほしいです。和食になると、普段より残さいの量が多くなります。和食のよさを知り、好きになって煮物や焼き魚などたくさん和食を食べてもらいたいと思っています。今後も給食を通して、子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。

楽しかった水泳指導

ぼくは、プールにはいれることをとてものしみにしていました。はじめてのがっこうのプールは、おおきくてびっくりしました。ぼくがうれしかったことは、クロールができるようになったことです。らいねんは、クロールで50メートルのおよぎたいです。

1の1 代表児童

ぼくは、けのびとばたあしをがんばりました。けのびとばたあしができるようになりました。らいねんは、いろいろなおよぎができるようになります。ひらおよぎをがんばります。

1の2 代表児童

ぼくは、夏休みと学校のプールで、速さより体力が大じだということに気がつきました。ゆっくりと手を回したり、思いっきりキックをしたりと、くふうをしました。力をぬいたら、25mおよげました。うれしかったです。

2の1 代表児童

ぼくは、2年生のさいしょのときはもも色だったけど、水色になりました。先生の話をよく聞いたから、ぼくは水色になれたと思います。とてもうれしかったです。らい年もがんばります。

2の2 代表児童

クロールの息づきができるようになって、水色に合かくしました。でも、緑色の平泳ぎは合かくしませんでした。平泳ぎは両方の足をいっぺんに動かさないといけなくて、難しかったからです。来年は、緑色になれるようがんばりたいです。

3の1 代表児童

ぼくは今年、うでの動かし方に気をつけてクロールをがんばりました。25m泳ぎることができるようになったし、クロールもマスターできました。3つも級が上がったので、とってもうれしかったです。

3の2 代表児童

わたしは、今年、紺色からえんじ色になりたいを目標にして、泳ぎました。目標通り、えんじ色になれたので、うれしかったです。学校で練習したことが結果につながったのだと思いました。来年もがんばりたいです。

4の1 代表児童

ぼくは、平泳ぎの手と足を動かす順番を意識して練習しました。最初は手と足を同時に動かしてしまい、うまく泳げませんでした。でも、お父さんとたくさん練習したので、検定の日、上手に泳げて緑に合格しました。

4の2 代表児童

ぼくは2回目の検定で、合格できると思って泳いだら、合格しました。今年のプールで、目標の紺色になることができました。よかったです。取り組む時の気持ちの違いで、結果は変わると分かりました。

5の1 代表児童

ぼくは目指していた黒星になることができました。検定の前に友達から「平泳ぎは足を1秒伸ばすといいよ。」とアドバイスを受けて挑戦したらタイムが1秒縮まり、合格できました。来年は黒星2つになりたいです。

5の2 代表児童

ぼくは、今年、黒に合格しました。黒はタイムなので無理だろうと思っていましたが、受かることができました。1年生のときは25m泳ぐのも夢だったのにこんなに上の級に上がったので、自分でも驚いています。

6の1 代表児童

私は、小学校生活最後の授業で黒星になれました。夏休みの水泳教室にも行って練習や検定を受けました。検定では、緊張してやりたくないと思ったこともあったのですが、やってよかったと思っています。

6の2 代表児童